

抄録作成のいろは ～事例報告編～

【演題名】 ～の介入により～となった事例

～の事例に対する～に焦点を当てた作業療法介入 など

報告内容が分かりやすいタイトルを考えましょう。

○津餃子 (OT)¹⁾・松阪牛子 (Dr)¹⁾・鈴鹿一朗 (PT)²⁾伊勢太郎²⁾

1) △△△病院

2) △△△大学

キーワード: △△, △△, △△ OT協会の【作業療法キーワード集】を参考にしましょう。

【はじめに】

報告の目的を述べる部分です。

どのような症例に、どのような方法を用いて、どのような結果に至ったかを記載します。

【事例紹介】

年齢、疾患名、現病歴、既往歴、社会的背景など
報告に関連する個人因子や環境因子を書きます。

【評価】

報告に関わる問題点などについて実施した評価を記載する部分です。
評価指標や観察した内容、対象者の発言などを書きます。

【介入経過】

介入の経過を時系列で記載します。実施した介入の内容や対象者の変化を書きます。

【結果】

評価で記載した項目がどのように変化したかを書きます。

【考察】

結果で記載した対象者の変化についての考察を書きます。
なぜこのように結果になったのか、結果を元に文献を引用しながら考察すると、
より説得力が増す考察となります。

その他：対象者の同意については必ず記載が必要です。
一般的ではない略語は () 書きにしてから使用します。